



# 託北だより「あすなろ」No.41

「和」～敬・愛・信～

令和7年1月24日（金）

熊本市立託麻北小学校

文責：小倉 秀俊



HPコード

## ☀️ 「人権集会」

1月23日（木）の3校時に、人権集会が行われました。インフルエンザ等感染症拡大予防のため、理科室からリモートで開催になりました。今回のテーマは『学級（学年）のなかまづくり』を考えよう～もっともっとなかよし学級（学年）にするために～』でした。以下、集会の中で話した主な内容です。

みなさん こんにちは。

今日も寒いですが、みなさん元気ですか。今週の月曜日、1月20日は「大寒」でした。1年で一番寒い日とされています。でも、みなさんは寒さに負けず外で元気に遊んでいますね。

さて、この時間は人権集会です。「友達と仲良くするにはどうしたらいいかな」「みんなが楽しい学校にするには何が必要かな」ということについて考える時間です。そして今回のテーマは、『学級（学年）のなかまづくり』を考えよう～もっともっとなかよし学級（学年）にするために～』です。

ここで、質問です。なかよしな学級にするには何が大切ですか。何が必要ですか。

では、こんな雰囲気のクラスだったらどうですか。  
(怖い目がいっぱいイラスト)

そうですね。みんなが怖い目をしていますね。このクラスではどんな言葉が飛び交っていると思いますか。「こんなこともできないのか」「下手だなあ」「ははは、失敗しやがった」

言葉ではなくても、思いも視線に表れますね。どうですか、こんなクラス。みんながみんなを裁いているようで嫌ですね。

では、こちらはどうでしょう。(応援の目がいっぱいイラスト)

眼の中を見てください。応援の旗がありますね。「応援の目」をもって見つめ合うクラス。たとえ、つまずいている子がいても、失敗する子がいても「がんばれ」「大丈夫だよ」「次はきっとできるよ」



という目で応援してくれる雰囲気のクラス。いいですね。みなさんには、こんな「応援の目」を持ったクラスを目指してほしいと思います。

最後に、中学生が作った詩を紹介します。これは、人権カレンダーの1月に載せてある詩です。(詩の音読)

この後、各学年からの発表があります。しっかり聞いて、テーマについて考えてください。これでお話を終わります。静かに聞いてくれてありがとうございます。

この後、学年から人権について学んだことを、代表の子どもたちが発表してくれました。

きょうしつ なか  
**教室の中**

きょうしつ なか と か ことば  
教室の中で飛び交う言葉

「すごいね」

「いいね」

「そうだよ」

あたたか ことば  
温かくなる言葉

あんしん ことば  
安心できる言葉

きょうしつ なか と か ことば  
教室の中で飛び交う言葉

「きたない」

「さわらないで」

「きもい」

ことば なに たい  
その言葉 何に対して？

わら こえ なに  
笑い声 何がおもしろい？

いじりでも言わないで

ほんとう あたたか きょうしつ  
本当に温かい教室にしよう

みんなの心を考えて

令和6年度人権カレンダー1月から

### ☀️ 「もちつき」

1月19日(日)に、託麻北校区コミュニティーセンターで、もちつきが行われました。自治協議会のみなさんを中心に、地域の方が、たくさん地域食堂のイベントとして催してくださいました。秋に、5年生が収穫したもち米も使われて、40kgのおもちがつきあがりしました。地域の子どもたちも参加し、もちつきやおはぎづくりを体験しました。やはり杵つきのお餅は、粘りがあってとてもおいしかったです。



### ☕ コーヒーブレイク

阪神淡路大震災から30年が過ぎました。その間、大きな地震や災害が次々と発生し、多くの人命が失われました。「ドキュメント72時間」というNHKの番組をよく見るのですが、先日の放送では、神戸市長田区のお好み焼き屋さんを取り上げていました。震災前からあるお店で、焼け野原になった商店街の中でいち早く再開したそうです。食材の入手もままならない状態の中でも、町の人たちの笑顔を取り戻したいという思いで、お好み焼きや大判焼きを作り続けてこられたそうです。「閉まっていると残念がるお客さんがいるので休めません」と、お店を心の寄りどころにしている町の人たちのために頑張られている店主さん姿に感動しました。インフラの整備も大切ですが、心の復興を担う人たちも必要です。